

事業所向け

児童発達支援自己評価表(サン)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			参加人数・内容に応じて部屋を分ける工夫を行っております。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされている数を配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		バリアフリーの部分で問題はないが個別に合った支援方法での伝達部分では十分に職員間で連携をとるよう見直しを行っている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			定期的に清掃・消毒実施している。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日事業終了後にミーティングを実施し、支援内容の見直しを行っております。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様のアンケートを実施し、業務改善に向けた見直しを行っております。育児に関してのアドバイス・面談の希望等を今後より多くの機会を作れるよう検討していきたいと思っております。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者様のアンケート調査の結果を踏まえ、業務改善に業務改善に向けた見直しを行っています。情報伝達部分では、今後より良く速やかに行うよう職員全体で取り組みを行います。自己評価をHPに公開致します。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は第三者による外部評価を行っておりません。今後実施を検討してまいります。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修情報を職員に通知し推奨しています。またそれぞれの職員が参加してきた研修内容・資料を共有し現場で活用しております。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			定期的にモニタリング・アセスメントを行い、計画を作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用しております。必要に応じて、検査を実施しております。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			お子様の支援に必要な内容を設定し支援しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画に沿った支援を行っております。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々お子様の状態を共有しプログラム立案修正などを検討をしています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様の状況や発達特性を踏まえてプログラムを組み工夫し、実施しております。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			現在、個別支援・集団活動を組み合わせ希望されていることが多く、お子様の状況に合わせての計画・活動を行っております。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前情報共有を行っております。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、必ず行うようにしています。日々子どもの成長や変化に気づいていけるよう打ち合わせ・振り返りの時間を作ります。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援内容の記録を取り、職員間で共有しております。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとにモニタリングと支援計画見直しを行っております。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		○	お子様の支援を担当する児童発達支援管理責任者・作業療法士・児童指導員が参画しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○	今後検討を行っていきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在医療ケアが必要な重症心身障害のお子様のご利用はありません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	現在医療ケアが必要な重症心身障害のお子様のご利用はありません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保育園や幼稚園へ保育所等訪問支援を行い、連携シートを作成し、計画を作成しております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			就学にあたって小学校へお子様の状況や施設での支援内容や取り組みについて連携し情報交換を行っております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援事業所を併用している子どもたちの情報は併用先に施設関係者と共有することができています。今後も連携を図りより良いサービスが提供できるように努めます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		外部の施設との交流する機会はなく、検討を行っていきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			可能な限り参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートやお迎え時、具体的に発信できる様、努力しておりますが、いつでも相談の面談は事前連絡で可能です。状況や課題の共通理解に努めます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニングの実施は行っていないですが、面談・見学は事前連絡で可能です。保護者様がいつでも相談できるよう取り組んでおります。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にご説明を行っております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			ガイドラインに基づき計画を作成し、保護者様からの同意を得てジしいています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時面談や相談を受ける体制を整えており、相談があった場合は助言や支援検討実施できるよう努めています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	行なっておりません。今後検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れがあった場合は助言や支援を検討実施できるように努めています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便りを配布し、定期的に活動内容やイベントのお知らせをしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いに関して、職員間で意識向上に努め、会議を行いノートの入れ忘れ等の改善に努めています。療育中に相談事がある時には個室に移動するなど配慮し個人情報が守られるように気を付けています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			情報伝達手段(絵カード・写真)マークの工夫などの整備をし、対応に備えています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域に向けた運営は行っておりません。今後地域交流に向けての活動を検討していきます。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○		マニュアルに関して職員周知しています。保護者様に徹底した周知には至っていないため改善に向けて努めます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	今年度は行うことができませんでした。今後は定期的な訓練の他にも予測できる災害時についてのマニュアルを作成し保護者様に周知していきたいと思ひます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約時の面談で健康状態をご確認させて頂いております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時の面談で健康状態をご確認させて頂いております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			職員間で共有し対策を検討する体制をとっています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			社内研修・外部の研修にも参加しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	該当なし